

水産の窓

長期漁海況予報（令和8年4月～7月の予測）について

令和8年3月23日～26日に令和7年度太平洋いわし類長期漁海況予報会議が開催されました。予報対象海域に関係する水産関係試験研究機関が参加・検討し、国立研究開発法人水産研究・教育機構がとりまとめた予報文が3月31日に公表されましたのでお知らせします。予報内容の詳細については本文を参照ください。（予報本文 URL：https://www.fra.go.jp/home/kenkyushokai/press/pr2025/files/20260331_iwashi-pac.pdf）

1. 海況

(1) 黒潮（潮岬以東）

- ・N型基調で推移するものの、一時的にB型またはC型となる。
- ・遠州灘沖では、接岸傾向で推移するものの、一時的に離岸傾向となる。
- ・八丈島付近では、流路が短期的に変動する。
- ・房総沖では、擾乱（じょうらん）の東進に伴い離接岸する。

(2) 鹿島灘～常磐南部海域

- ・断続的に黒潮系暖水の影響がみられる。

(3) 沿岸水温

- ・房総海域～常磐南部海域は、「平年並」～「高め」で推移する。

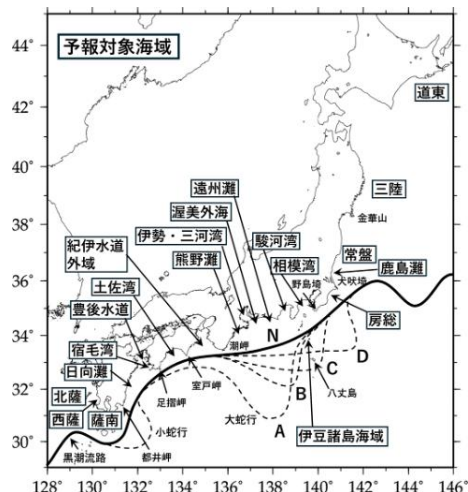


図. 予報対象海域および黒潮の流型

2. 漁況

(1) マイワシ（房総～三陸海域、道東海域：まき網、定置網）

①来遊量：前年を下回る。

②漁期・漁場：1 そうまきの漁場は、房総～三陸海域では4月～5月に犬吠埼沖～常磐南部海域、6月に犬吠埼沖～三陸南部海域、7月に三陸南部海域～三陸北部海域で形成され、道東海域では6月以降に形成される。2 そうまきの漁場は期を通じて房総海域に形成される。定置網は、仙台湾～三陸南部海域において、期を通じて散発的に入網がみられる。

③魚体〔被鱗体長〕：体長15cm未満の0歳魚（体重40g未満）、10～15cm前後の1歳魚（体重10～40g）、体長14～18cm前後の2歳魚（体重30～65g）、体長15～19cm前後の3歳魚（体重40～80g）、体長17～20cm前後の4歳魚（体重55～90g）、18cm以上の5歳以上（体重65g以上）。

(2) カタクチイワシ（房総～三陸海域、道東海域：まき網、定置網）

①来遊量：房総海域では低調であった前年並。常磐海域では予測が困難。仙台湾～三陸南部海域では前年を上回る。三陸北部海域ではまとまった漁獲がない。道東海域では主たる漁獲対象にはならない。

②漁期・漁場：房総海域ではまき網（主に2そうまき）、仙台湾～三陸南部海域では定置網により期を通じて漁獲される。

③魚体〔被鱗体長〕：9cm～12cm前後の1歳魚（7g～14g）主体に、13cm前後（16g前後）の2歳魚も漁獲される。

（回遊性資源部）

【次回予告】令和8年4月17日発行の水産の窓は「令和8年4月の海況と今後の予測」を予定しています。